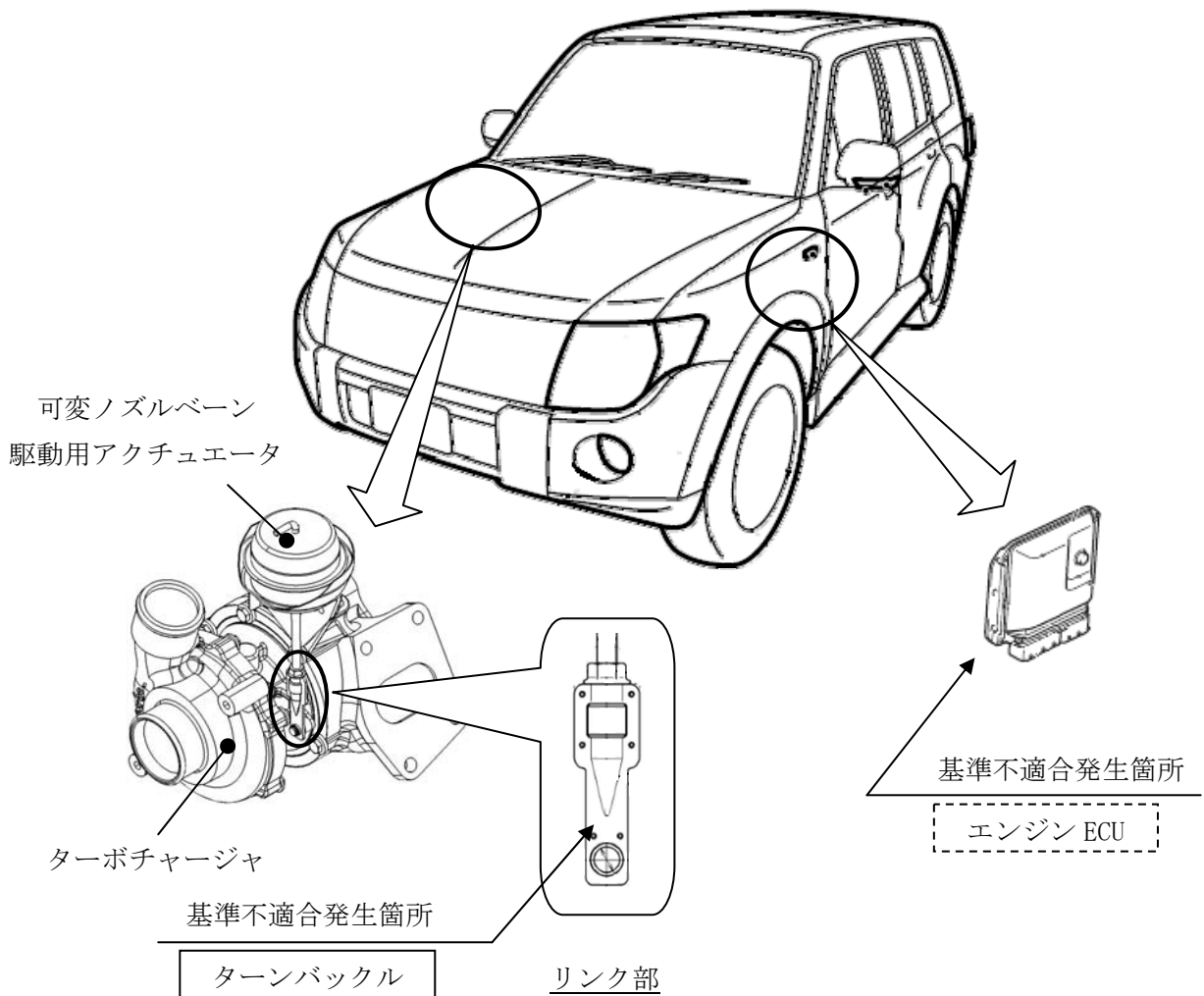


## 改善箇所説明図③



ターボチャージャの可変ノズルベーンを駆動するリンク部の耐食性が不十分なため、当該リンク部が発錆して固着する場合があります。そのため、エンジン ECU が過給圧異常を検出してエンジン警告灯が点灯し、出力制限を伴うフェールセーフモードに入るとともに、排気ガス濃度が基準値を超過するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、ターボチャージャの可変ノズルベーンを駆動するリンク部のターンバックルを対策品と交換し、エンジン ECU のプログラムを対策品に書き替える。

注：図中の  内は、交換する部品を示す。

図中の  内は、プログラムを書き替える部品を示す。

識別：助手席側ドアのローワーヒンジにあるピン頭部に白または黄色ペイントを塗布する。